

各（総合）振興局建設管理部長 様

建設部建設政策局維持管理防災課長

台風第19号接近に伴う防災態勢の強化について

札幌管区气象台から、「北海道地方では、13日は台風第19号の影響により、太平洋側を中心に非常に強い風が吹き、海はうねりを伴い大しけとなる見込みです。沿岸施設等への被害のおそれもありますので、暴風や高波に警戒してください。また、太平洋側を中心に大雨による土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水、高潮に十分注意してください。」と発表がされましたので、次の事項に留意し、防災態勢に万全を期すようお願いいたします。

特に、昨年の胆振東部地震に伴い、土砂災害が発生した箇所等では、大雨によって二次災害の発生が懸念されることから、早めの対応をするなど、より一層の強化を図るよう徹底してください。

記

- 1 部局内や関係機関との情報の共有や確実な伝達体制の確認を徹底すること。
- 2 各気象情報等を十分注視するとともに、休日、時間外の対応となることから、配備要員や防災資機材などの事前確認、更に必要に応じた応援体制などについても事前準備を徹底すること。
- 3 工事現場の関係者等へ河川の増水や氾濫、土砂災害などについて注意喚起を徹底すること。
- 4 暴風・高波に伴う越波による海岸施設への影響や、工事現場での資材・看板の飛散などのおそれがあるため、関係者等へ注意喚起を徹底すること。
- 5 倒木発生、積雪や路面凍結の懸念がある路線などで通行規制を行う場合には、夜間の実施を避けるなど、早めの対応を検討すること。

施設防災グループ  
主査（防災企画）渡邊  
内線 29-771